

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：2020年3月31日

事業所名 はあとキッズ小郡南

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、現状等
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	周囲が気になる児童さんには、パーテーション等使用して、個別の環境にも配慮している	
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		適切な人員配置に努めます
	3	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間になっているか	7	0	除菌をフロア全体に毎日実施 食事前には消毒の励行	
業務改善	4	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1	保護者会の実施	年1回アンケート調査を実施し、その内容・結果を踏まえて、業務改善へつなげている。
	5	この自己評価の結果をホームページ等で公開しているか	6	1		2年前よりホームページにて公開
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		今後、検討していく
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	月1回研修会実施	教育課主催の法人内研修にも随時参加
適切な支援の提供	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	個別面談の実施	相談支援からの計画書、担当者会議、個別懇談を基に作成・実施
	9	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	5	2		各職員が相談支援事業所の利用計画及び自所の支援計画を把握することを改善目標とする
	10	活動プログラムはチームで立案しているか 平日、休日、長期休暇の別に応じて、課題を細やかに設定しているか	6	1	漢字検定受験やパソコンタイピング等、活動の柱となるプログラムを設定	各職員により調査した案を議論し、新たに取り入れるなどしている
	11	表現する喜びを体験できるように、自然に触れる機会を設けるなど、季節の変化に興味を持てるよう、豊かな感性を培っているか	5	2	季節に応じたイベントを開催	外出レクも取り入れ、体験型プログラムを実行している
	12	余暇等において、自己選択して取り組む経験を積んでいくために、多彩な活動プログラムを用意しているか	6	1	学習・作業・運動の活動プログラムを多彩に用意している 児童・保護者のニーズも随時抽出	自己選択が可能なプログラムとしている 今後もブラッシュアップしていくことを改善目標とする
	13	社会経験の幅を広げていくために、他の社会福祉事業や地域等において行われている多様な交流活動との連携など、地域との交流を図っているか	5	2	健常者と参加できるスポーツイベント(リレーマラソン)等、毎年参加している	マルシェや季節の祭りを開催しているが、交流が一層深まるよう、地域や他事業者との連携を緊密にしていく
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2	運動プログラム—集団 学習プログラム—個別 主体の取り組みを行っている	個別の特性と能力に鑑み、職員の所見がより反映された計画としていく
	15	支援開始前には職員間で、その日の支援内容や役割分担について確認しているか また、その日の支援の振り返りを行い、気付いた点や気になったことを職員間で共有しているか	6	1	学校や保護者から収集した情報を、5W1Hに基づき詳細に伝達している	毎朝、職員全員参加のミーティングを実施し、共通理解・共通認識を図るよう努めている
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	2	振り返りの検証材料ともなる為、入力内容の精度を維持するよう努めている	毎日個別の記録を問題点への対策も含め入力・作成

	17	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2		年2回モニタリングを実施し、担当者会議後にも見直しの必要性を判断している
関係機関や保護者との連携	18	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2		担当者が参加 他事業所と意見交換・情報共有し、今後の支援に活かしている
	19	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	学校との関係構築を図る為、学校行事へも積極的に参加している	学校への送迎時、当日の様子など情報交換を行い、必要に応じて担当者会議への参加を要請している
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、保護者等を通じて、子どもの主治医からの指示、その他必要な情報を把握しているか	5	2		アセスメントシートの記入により把握している
	21	放課後デイ利用児について、必要に応じて就学前利用していた保育所等との情報共有、また児童発達支援利用児については、移行支援して小学校や特別支援学校等との情報共有に努めているか	5	2		担当者会議で必要な情報などを交換している
	22	障がいのない子ども達との交流の機会があるか(児童発達支援、放課後デイ)	7	0		スポーツイベント(リレーマラソン)へ毎年参加している
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	2		子ども部会に参加
	24	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	LINEやインスタグラムを活用し、タイムリーで遺漏の無い伝達を行っている	連絡帳は必須のアイテムとして活用
	25	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等に関する支援を行っているか	3			少人数ではあるが実施している
保護者への説明責任等	26	運営規定、支援の内容、人員体制、利用者負担、苦情処理の手順、緊急時の連絡体制等を丁寧に説明しているか	5	2		利用契約時に実施
	27	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		随時相談を受け、可能な限り希望に沿った対応となるよう実践している
	28	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	2ヶ月に1回ママカフェを開催 保護者会は年1回実施	保護者間での連携が広がっており、悩みや問題点の共通認識や相互理解へつながっている
	29	親子行事を企画し、時には兄弟や祖父母も含めたイベントを開催しているか	7	0	季節毎に親子行事を開催	両親、祖父母、兄弟の参加もあり、利用者家族と事業所のコミュニケーション向上につながっている
	30	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	所内での情報共有のスピードや精度の向上に傾注している	苦情対応の担当者を設置し所内に明示。 案件発生の際は対応実施。
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	より有効で魅力的な情報とすべく、LINEやインスタグラムについてはタイムリーにレスポンス良く発信している	おたより、広報誌、LINE、インスタグラムにより発信
	32	個人情報に十分注意しているか	7	0	十分注意しているが、事業所内研修及び法人内研修にも随時開催・参加し、研鑽を積んでいる	日常業務での守秘義務の徹底や社内研修の受講等による社員教育を、今後も実施していく
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		手話・筆談・絵カード等を活用し対応 その都度相手に合わせて個別で対応している

	34	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0		マルシェや季節の祭りを地域に開放する形で開催。住民等への参加の呼びかけも行っている
非常時等の対応	35	感染症や食中毒等が発生した場合の処理方法に関するマニュアルを作成しているかまた、職員はそれを熟知しているか	7	0		定期的に研修を実施 事業所内・車内に処理グッズを設置
	36	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	消防学校での体験授業等にも参加し、児童への啓蒙も推進している	年3回(座学含む)実施
	37	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	定例研修に網羅している	年3回実施
	38	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	定例研修に網羅している	現在は対象となる児童がいない
	39	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0		月1回医療三委員会にて実施